

令和 7 年 度

事 業 報 告 書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人滑川町社会福祉協議会

令和7年度事業報告書

滑川町社会福祉協議会は各種福祉事業等を推進することにより、高齢者や障害者、さらには様々な家庭環境におかれていても、人々が支えあい、安心して住み続けられる地域づくりを築くことを基本とし組織されております。

科学技術の進歩や個々人の価値観の多様化に伴い変化する社会・経済情勢により、社会福祉協議会では、多様な福祉課題を受け止め、その解決に向けた具体的な支援と行動が求められるようになりました。

また、地域活動に参加する住民の意識が変化し、社会の仕組みそのものが変わりつつある中で、人と人が互いに接触する機会が減少したことにより、地域における“つながりづくり”を進めてきた社会福祉協議会にとって難しい状況となっております。

既存事業では、「いきいきサロン」、「地域支え合いサービス事業」、「生活支援体制整備事業」、「ボランティアセンター事業」等を中心に内容の充実に努めました。

社協主催の「いきいきサロン」は20年目を迎え、明るく楽しく笑いのあるサロンづくりを通じて、介護予防の充実をはかっております。

「地域支え合いサービス事業」は、高齢者の日常生活の安心確保の為地域のボランティアさんの協力を得て行っております。身近な地域の中での支え合いの関係づくりにつながっております。

「生活支援体制整備事業」は、町からの委託をうけ生活支援コーディネーターを配置し、地域住民が集まることにより、孤立防止と生活意欲の向上につながるよう、サロン活動を支援しております。また、買い物支援として、移動販売事業に取り組んでいます。

「ボランティアセンター事業」では、夏休み期間中を中心に、これからの地域づくりを担っていく中高生世代が福祉事業を体験できる機会をつくりました。

以下、令和7年度に実施した滑川町社会福祉協議会の事業について報告いたします。

1. 社協運営

(1) 理事会の開催

〈 第1回 〉

- 期日 令和7年5月15日 滑川町コミュニティセンター
- 出席者12名 欠席者3名

○ 議事

- ・令和6年度事業報告について
- ・令和6年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
- ・評議員選任・解任委員の選任について
- ・役員（評議員）の選任について
- ・評議員選任・解任委員会の招集について
- ・評議員会の招集について

〈 第2回 〉

○ 期日 令和7年6月12日 滑川町コミュニティセンター
出席者13名 欠席者2名

○ 議事

- ・会長、副会長及び常務理事の選定について

〈 第3回 〉

○ 期日 令和7年7月4日 書面決議
決議事項提案理事15名

○ 議事

- ・事務所所在地の移転について

〈 第4回 〉

○ 期日 令和8年3月16日 滑川町コミュニティセンター
出席者15名

○ 議事

- ・令和7年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算について
- ・社会福祉法人滑川町社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- ・役員（監事）の選任について
- ・評議員選任・解任委員の選任について
- ・役員（評議員）の選任について
- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度社会福祉事業区分会計資金収支予算について
- ・評議員会の招集について
- ・評議員選任・解任委員会の招集について

(2) 評議員会の開催

〈 第1回 〉

- 期日 令和7年6月10日 滑川町コミュニティセンター
出席者19名 欠席者13名
- 議事
 - ・ 令和6年度事業報告について
 - ・ 令和6年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
 - ・ 役員（理事）の選任について

〈 第2回 〉

- 期日 令和7年6月12日 滑川町コミュニティセンター
出席者24名 欠席者9名
- 議事
 - ・ 滑川町社会福祉協議会事業説明（事業計画・資金収支予算書）

〈 第3回 〉

- 期日 令和8年3月16日 滑川町コミュニティセンター
出席者22名 欠席者10名
- 議事
 - ・ 令和7年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算について
 - ・ 役員（理事及び監事）の選任について
 - ・ 令和8年度事業計画について
 - ・ 令和8年度社会福祉事業区分会計資金収支予算について

(3) 監事会の開催

会計監査

- 期日 令和7年4月25日 滑川町コミュニティセンター
出席者 監査委員 2名 事務局
- ・ 令和6年度事業執行状況及び社会福祉事業区分会計決算書の関係帳簿監査

2. 組織の強化と基盤整備の促進

○ 社協会員募集と会費の協力

一般会員	2, 854口	2, 854, 000円
賛助会員	8口	24, 000円
特別会員	25口	125, 000円
合 計		3, 003, 000円

3. ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

- (1) ボランティア活動の需給調整
- (2) 夏休み期間中のボランティアでは、今年度は合計 31 のメニューを実施し、143名の参加申し込みがありました。昨年度に引き続き、自宅で行う作業メニューも展開したことで、年齢を問わず幅広い方々が参加できる活動の場となっています。
- (3) ボランティア育成講座（中学生対象）は教育委員会、社協との共催で自主的・実践的なボランティア精神を養うことを目標に毎年開催しています。今年度も全校生徒を対象に動画を作成し全校生徒を対象にボランティア活動について知ってもらった上で、希望者が講座への申し込みができるような形をとりました。社協で実施するボランティアメニューの他、教育委員会で実施している行事に関わるボランティアメニューも企画し、年間を通して活動ができるという特色を活かし全部で17メニュー（開講式・閉講式も含む）を展開し、22名の申し込みがありました。
- (4) 福祉協力校の指定 宮前小学校・福田小学校・月の輪小学校・滑川中学校にお願いし、それぞれ独自の福祉教育に取り組んでいただきました。
- (5) 福祉教育（福祉に関する授業）の実施 近隣5社協合同で開催している福祉教育の定例会【ふくふく木曜会】へ参加し、町内小学校で実施される福祉の授業参加の取り組みを実施しています。
今年度は、町内の3小学校すべてで福祉の導入授業を実施し、当事者ゲストティーチャーによる講話や体験（車いすユーザー・盲導犬ユーザー等）も行いました。また、学校からの依頼に応じて、認知症サポーター養成講座や車いす体験、パラスポーツ体験などを実施しました。さらに、学校の特色を生かした授業を行いたいというご希望を受け、歴史があり地元の方が多く通っている福田小では、地域で活動する地区サロンの高齢者との交流事業も実施することができました。

4. 調査研究、広報活動の実施

- (1) 社協だより第45号・ふれあい通信（No. 70～No. 73）を発行しました。
- (2) 会員募集及び介護保険事業所のPRを実施しました。

5. 各種地域福祉事業の積極的な実施

(1) 敬老会開催事業

10月29日滑川町総合体育館において開催し、出席をいただいた364名の方々にご長寿のお祝いを申し上げます。あわせて米寿のお祝い、結婚50年を迎えたご夫婦23組の表彰を行いました。

・対象者2,438名の内364名出席 (約15%)

(2) ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の介護予防、閉じこもり防止、生き甲斐作りを目的とし、年間93回実施し、延べ769名の方に参加をいただきました。

地域包括支援センターとの共催で、血圧測定や健康運動等を取り入れ、さらに健康寿命の延長と介護予防の充実を図って参りました。

(3) 地域サロン補助事業

主に集会所を会場として開催されている11か所の「地域サロン」に対し、運営への協力・活動資金の補助を行いました。

(4) 地域支え合いサービス事業

元気なボランティアが援助の必要な高齢者を支えることで、ボランティア自身の介護予防と地域の商業振興につなげるしくみです。

・利用会員登録数 18名

・協力会員登録数 18名

・利用時間 142時間30分(132件) 昨年204時間(165件)

(5) 生活支援体制整備事業

地域の支え合いを推進するため生活支援コーディネーターを配置し、地域住民の為の憩いの場開放事業を行いました。コーディネーターと参加者で、活動内容を考えながらボランティア主体によるサロンへと移行することが出来ました。少しずつ集いの場が広がってきております。

・月輪中央集会所 8回 延べ利用人数 179人

・下向・古姓集会所 11回 延べ利用人数 169人

・和泉集会所 10回 延べ利用人数 113人

・羽一集会所 11回 延べ利用人数 178人

滑川町高齢介護課と共催で、移動販売事業を昨年度に引き続き支援しました。町民のニーズの把握と販売経路の作成に関わりました。

(6) 高齢者等給食サービス事業

給食サービス希望者9名に延配食数903食を配食いたしました。

・実施日：毎週月曜から土曜日(週6日、ボランティアによる配食)

(7) 単身高齢者保養事業

3月3日、単身高齢者14名の参加をいただき、いっちょう花園店での昼食会、花園フォレストでのお買い物で楽しいひと時を過ごしました。

(8) ふれあいのつどい

2月19日、福祉団体の交流事業として、身障福祉会、老人クラブ連合会、手をつなぐ親の会より15名の参加をいただきました。

内容は伊古の里農家レストランでピザ作り、お食事会を行い情報交換と懇親を深めました。

(9) 地域ふれあい事業

最近希薄になりがちな地域の連帯感や相互扶助を養い、世代間のふれあいと地域福祉の増進を図るため、各地区において実施をしていただきました。また、実施にあたり社協会員割りで助成金の交付を行いました。

(10) 福祉協力校補助事業

福祉協力校(小学校3校・中学校1校)に対し、助成金交付を行いました。

(11) 老人クラブ連合会諸事業の助長及び助成

・事務局として事業への協力及び指導を行いました。

・7月21日助成金交付 13クラブに助成金交付を行いました。

(12) 低所得者福祉対策

ア 生活福祉資金の貸付(県社協関係)

福祉費(エアコン購入費)2名、総合支援資金(生活費)1名、緊急小口資金(生活費)1名に貸付を行いました。

イ 福祉資金の貸付(町社協単独)

低所得者に対し、緊急生活費の貸付を行う制度です。

・13名に対し、16回の相談 合計 140,000円

6. 赤い羽根募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

10月1日から10月31日の1ヶ月間実施、多くの皆様からご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	1, 566, 375円
・学校募金	40, 215円
・職域募金	37, 038円
・個人募金	300円
合 計	1, 643, 928円

(2) 配分金による福祉事業

配分金は、県の共同募金会で指定された、下記の6事業を実施しました。

- ア 児童・青少年福祉活動費では、小学校新入学児童に対し、お祝い品(引き出し)の贈呈を行いました。
- イ 母子・父子福祉活動費では、児童扶養手当受給者で小・中学校入学児童がいる家庭(28名)に入学支度金の支給を行いました。
- ウ 福祉育成・援助活動費では、いきいきサロン事業費に充当しました。
- エ 地域ふれあい事業では、町内の15地区に事業費を交付しました。
- オ 老人福祉活動費では、単身高齢者保養事業として、日帰り旅行を行いました。
- カ 啓発事業費では、社協だよりの発行を行いました。

7. 歳末たすけあい募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

10月1日から12月末日を期間とし、町民の皆様から多くのご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	983,176円
・企業募金	175,040円
・街頭募金	12,922円
合 計	1,171,138円

(2) 配分金による福祉事業

- ア 低所得者歳末援護金品配分事業(対象者32世帯57人)
- イ 町内福祉施設、子育て施設に事業慰問金(20施設)
- ウ 福祉団体ふれあいのつどい事業費
- エ 年末年始給食サービス
- オ 社協だよりの発行

8. 戦没者遺族福祉対策

(1) 遺族会諸事業の助長及び助成

遺族会事業への協力、指導及び7月21日に助成金交付を行いました。

(2) 令和7年度戦没者追悼式

令和7年11月8日 コミュニティセンターにて開催

戦没者の御霊のご冥福をお祈りするとともに戦没者ご遺族のご平安並びに恒久平和をお誓いいたしました。 参列者50名

9. 相談事業対策

(1) 心配ごと相談所の開設

毎月第3火曜日 午後1時から4時まで滑川町福祉センターにおいて開設しました。

- ・開催数 12回
- ・相談件数 0件

来談者のない時間は、一人暮らし老人の安否確認のための電話訪問を行っております。(希望者のみ)

- ・延件数 37件

(2) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

ひとりで生活していくには不安がある方が安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きの代行をはじめ、金銭管理等を行うため、13名の利用者に対し事業推進をしております。

- ・認知症高齢者等・・・ 7名
- ・知的障害者等・・・ 4名
- ・精神障害者等・・・ 2名

10. 団体事務局

- (1) 滑川町老人クラブ連合会（会員数556名）
- (2) 滑川町遺族会（会員数94名）
- (3) 滑川町赤十字奉仕団（会員数93名）
- (4) 滑川町ボランティア団体連絡会（15団体）
- (5) 滑川町身障福祉会（会員数8名）

(附属明細書については省略)